

一中生の生活



令和8年度

荒川区立第一中学校

わたしたちの生活目標

- 1 豊かな心でたくましく生きる人になろう
- 2 自ら進んで学び、知性を高める人になろう
- 3 互いに尊敬しあい、礼儀正しい人になろう
- 4 身体をきたえ、困難に打ちかつ人になろう

わたしたちの努力目標

- 1 してはいけないことはしない。
しなければならぬことは必ずしよう。
 - 遅刻をしない。
 - 忘れ物をしない。
 - 授業に集中する。
- 2 自分も相手もたいせつにする態度や行動をとろう。
 - ことばづかいを正しくする。
 - わけへだてなく挨拶^{あいさつ}する。
 - だれとでも仲よくする。

校歌

作詞

堀内敬三

作曲

一、新たに築く日本の

力ぞ我等若き者

一つ理想に集い来て

ちぎりは堅き師と友の

荒川一中 我等が母校

二、文化は興る日本の

希望ぞ我等若き者

道を古今にたずねつつ

四海に知識もとめゆく

荒川一中 我等が母校

三、生命は燃ゆる日本の

光ぞ我等若き者

清きひとみは荒川の

かがやく波と永久に

荒川一中 我等が母校

一中のきまり

私たちは一中の生活が明るく、なごやかな雰囲気包まれて、お互いの温かい友情で、男女を問わず仲良く楽しく過ごしていけることを目指しています。規律正しく、一人ひとりの生活態度の向上を図るため、このきまりが作られています。きまりは集団生活をしていく上で最も基本的な約束事です。人間の生活はどんな場合でも約束事によって成り立っています。その約束をみんなで守っていくことによって、なごやかで明るい雰囲気に満ちた私たちの一中がつくられていくのです。より豊かな一中を築くのは私たち一人ひとりの不断の努力なのです。

礼儀 & 言葉づかい

●「身を美しくする」と書いて「躰(しつけ)」という言葉がある。自らへの躰の第一歩はまず、挨拶(あいさつ)のできる人であること。

校舎内外で正しく、挨拶をする。来賓や保護者など、来校者への方々にも挨拶をする。

●職員室の先生に用事があり、先生を呼ぶときは、コートやマフラーなどを取り、荷物を置いてノックをする。ドアを開けたら、「〇年〇組の〇〇〇〇です。△△先生、お願いします」と礼儀正しく言う。部活動で顧問の先生を呼ぶ場合は、「〇〇部の〇〇〇〇です。△△先生、お願いします」という言い方が望ましい。

学校生活のしめ

★8:00から8:15までに登校し、着席する。早く登校した生徒は静かに落ち着いて学年フロアーで過ごすこと。(8:20に自席に座っていない場合は遅刻とする)

※ 体育館で朝礼を行う場合は、8:20に列に並んでいないと遅刻とする。

◎職員朝会 8:10～8:20(この時間は職員室の入室禁止)

平常授業	
朝学習・朝読書	8:20～ 8:30
朝学活	8:30～ 8:40
1校時	8:45～ 9:35
2校時	9:45～10:35
3校時	10:45～11:35
4校時	11:45～12:35
給食	12:35～13:05
昼休み	13:05～13:25
5校時	13:30～14:20
6校時	14:30～15:20
終学活	15:20～15:30
清掃	15:30～15:45
下校	16:00

短縮授業	
朝学習・朝読書	8:20～ 8:30
朝学活	8:30～ 8:40
1校時	8:45～ 9:30
2校時	9:40～10:25
3校時	10:35～11:20
4校時	11:30～12:15
給食	12:15～12:45
昼休み	12:45～13:05
5校時	13:10～13:55
6校時	14:05～14:50
終学活	14:50～15:00
清掃	15:00～15:15
下校	15:30

◎放課後の活動時間:1年間を通して18:00までとし、最終下校を18:30とする。

登校・下校

朝出る時に、服装・頭髪に気を配って登校すること。

8:15までには正門を通過しよう！

- ①通学路は広がって歩かない。
- ②登校後は外出しない。(登校途中に忘れ物に気が付いた場合は、8:20に間に合うようであれば週番の先生に許可を取りに家に戻ってもよい)
- ③登下校の時は校庭を横切らない。周りの舗装路を歩く。
- ④登下校の時、寄り道をしたり、買い食いしたりしない。
- ⑤朝礼(全校・生徒会・学年)は、8時 20 分開始のため、8:15までに登校する。
朝礼時は、体育館で出欠確認を行う。20分に自分のクラスの列にいない場合は遅刻とする。
- ⑥放課後に居残る時は、担当の先生の許可を受ける。
- ⑦下校後は標準服や体操着などで外出しない。
- ⑧再登校や休日に学校にくる場合も登校のルールに準じる。(いかなる場合においても自転車通学は禁止)
再登校する場合は、標準服か体育着、部活着とする。
- ⑨正門から登下校する。

欠席・遅刻・早退の届出

- ①欠席や遅刻の場合は8時10分までに保護者にスクリレでの連絡または電話連絡してもらう。
- ②遅刻して登校したときは、はじめに職員室へ行き「登校票」を受け取ってから、教室へ行く。「登校票」は、授業担当の先生に渡す。
- ③欠席・遅刻・早退の場合で事前に理由がはっきりしている時は、生徒手帳に記入してもらい 担任の先生に届ける。
- ④緊急の場合の早退は、担任の先生の許可を受ける。

所持品

- ①かばんは指定されたバッグ(一中バッグ)を使用する。バッグに入りきらない時は、サブバッグも使用できる。らくがきはしないこと。目印のためにキーホルダーなどはつけることができる。ただし一中バッグ、サブバッグともに1個までとする。大きさの目安は握りこぶしサイズを目安とする。その他の袋物(紙・布・ビニール等)は使用しない。なおサブバッグだけの使用は指示された日のみとする。
- ②授業に関係のないものは持ってこない。
〈例〉財布、お金、刃物(カッター等)、遊び道具、ゲーム類(トランプ、花札、携帯ゲーム機等)、漫画、雑誌、音楽プレイヤー、飲食物、携帯電話 など
*はさみは授業で指示されたときのみ持ち込み可

「学校生活に必要な物」以外を「不要物」と呼ぶ。それが自分にとっては必要であるという自己中心的な解釈での持ち込みは認められない。

不要物をもちこんだ場合には没収されます。絶対に持参しないこと。

③貴重品がある場合は、朝のうちに先生に預ける。

④生徒手帳、ハンカチ、ティッシュは毎日持参する。(ハンカチは避難訓練で口にあてます。)

⑤持ち物には記名する。

⑥他人のバッグや物を無断で開けたり使用したり、いたずらをしたりなどしない。

⑦夏季の熱中症対策グッズ(冷感タオル、帽子、日傘)は各自で管理をする。制汗シートは無香料のもののみ可とする。

⑧熱中症対策グッズ、防寒グッズについて電子機器は不可とする。

頭髪について

中学生らしいさっぱりとした頭髪とし、学習活動に支障のないように注意する。

・長い髪(肩にかかる髪の長さ)は黒・紺・茶色のゴムできちんとまとめる。またはヘアピンでとめること。(不要なヘアゴムは手首につけないこと。)

・髪を止めるピンは、黒いピンとする。

・おだんご、編み込みなどは不可とする。

・髪を束ねる位置は、耳の高さか、それより下とする。(ハーフアップは不可)

・整髪料(ワックス等)を付けたり、カール、パーマ、染色、脱色などの加工、眉毛の加工などは禁止とする。

授業

①休み時間に次の授業の用意をして、チャイムが鳴り終わるまでに席に着き先生を待つ。

(次の授業の準備をする時間です)

②授業の始めと終わりのあいさつをしっかりする。

③授業規律を守る。(例:私語をしない、話をよく聞く、ノートをとるなど)

④黒板は日直もしくは、学級の係が休み時間にきれいにする。

⑤忘れ物をしないよう、持ち物はメモをして前日にそろえておく。

⑥指示されているもの以外の教科書などは持ち帰る。(ロッカーに置いて帰らない)

⑦家庭学習(宿題・予習・復習)を毎日やり習慣化する。

校内生活

- ①誰とでもわけへだてなくあいさつをしっかりとる。
 - ②他人に対して思いやりの気持ちをもって接する。
 - ③事故防止のため、廊下は右側を歩く。決して走らない。
 - ④上履きは指定された靴を使用する。きちんとかかとに記名すること。
金曜日に持ち帰り、洗濯して月曜日に持ってくる。
- ラインカラー：1年（青） 2年（緑） 3年（赤）
- ⑤上履き・下履きとも、かかとをふみつぶさない。
 - ⑥10分休みは校庭に出て遊ばない。
 - ⑦危険な遊び、教室や廊下での悪ふざけは事故のもとになるのでしない。
 - ⑧休み時間に他教室・特別教室・体育館・体育館裏・砂場・裏庭などに立ち入ったり、器具類を無断で使ったりしない。
 - ⑨許可なく他の教室に入らない。
 - ⑩清掃はみんなで協力して時間内に終わらせ、よい環境を作る。
 - ⑪更衣は指定された場所です。（貴重品がある場合は先生に預ける）
 - ⑫自分の机・椅子をはじめ公共物を大切に使う。破損した時は、すぐに担任の先生に連絡する。
 - ⑬何事も目標を立て取り組み、粘り強く実行する。（学習・行事・生徒会活動・部活動など）
 - ⑭授業中の水分補給は良いが、先生が話しているときは慎むこと。
※水筒の水を補給するために、学年フロアに設置されているウォーターサーバーを使用することができる。（当該学年のフロアのウォーターサーバーのみ）
 - ⑮保健体育の授業を見学しなければならないことが事前にわかっている場合には、保護者に生徒手帳に記入してもらい、朝学活時に担任に生徒手帳を見せて内容を確認してもらいサインをもらうこと。その後、授業時に保健体育科の授業担当の先生へ生徒手帳を見せること。
 - ⑯各学年のフロアにあるトイレを使用することを原則とする。特別教室で授業を受ける際は、この限りではない。（中央階段付近のトイレは原則使用禁止）
 - ⑰体調不良により保健室で休養した生徒は、原則その日の部活動には参加できない。
 - ⑱机の上やロッカーの上に私物は何もない状態で下校する。
 - ⑲教室は共用部分である。個人のものは各自のロッカーもしくは自分のバッグで管理をすること。

保健室

- 授業中に保健室に行く場合は、先生の許可を得ること。
- 休み時間に保健室に行く場合、次の授業の先生に伝えること。

給食

- 保健給食委員を中心に、みんなの協力でスムーズに進める。
- 4時間目終了後、机の上を片付け、すぐに手洗いをする。(休み時間ではありません)
- 石鹸で手を洗い、ハンカチで拭く。
- 手洗い後、すぐに教室に戻り、自分の席で静かに待つ。
- 給食当番は、白衣、帽子、マスクを着用し配膳準備をする。
- 給食の時間は、通常時程の場合12:35～13:05の30分間である。喫食時間を確保するためにも、12:45～12:50までには「いただきます」をできるようみんなで協力をする。13:05には「ごちそうさま」をする。
- 13:05になっても食べ終わっていない場合でも終了とし、食缶に戻す。
- 「ごちそうさま」後、給食当番は食缶をワゴンに載せ、所定の位置まで運ぶ。

清掃活動

清掃は、基本的には終学活後に実施をする。(昼清掃になることもある)当番制で実施をし、分担された清掃場所を責任をもってきれいにする。当番以外は、教室をでる。

～教室清掃の仕方～(例)

- ①月曜日～木曜日は、ほうきで掃き掃除を行う。金曜日(週の最後)は、机を移動し、丁寧に掃き掃除を行う。
- ②ごみ捨ては原則毎日行くものとする。
- ③机を整理整頓し、窓・カーテンを閉める。(鍵も閉める)
- ④廊下の窓もしまっているか確認し、施錠についても確認する。
- ⑤担当の先生に終了報告をする。

清掃の種類

通常清掃	昼清掃	簡易清掃
各クラスに分担されている清掃場所の清掃	用具を使用し、昼休みに教室・トイレの清掃	教室のごみ拾いまたは掃き掃除

全体の指示があった清掃種類に基づき実施をする。

服装

〔冬の服装〕 ＊4月～5月・10月～3月

I 型	①黒の標準型の学生服で、ボタンは校章入り金ボタン、襟の右側に校章バッジをつける。 ②ズボンは標準型で、すその折り返しのあるもの。変形したものや色の違うものは着用しない。ベルトは黒・紺で極端に細いものや太いもの、派手なものは着用しない。 ③ワイシャツは白とする。
II 型	①標準服(上着はボレロで、スカートはジャンパースカート)で襟元に同色の細いリボンを結ぶ。ベルトは同色の布製のものを使用する。ポケットが付いているもの。ジャンパースカートの長さは膝下が隠れる長さとする。 ②ブラウスは白無地の中学生用のものを着る。第一ボタンは必ずしめる。 ③校章バッジは黒か紺の無地の布に付け、標準服の左胸につける。 ④タイツは黒か紺とする。卒業式などの儀式的行事の際は着用しない。ジャンパースカートの下にジャージをはかない。
III 型	①上着はブレザー、パンツはスラックスの制服で、ボタンは銀ボタンを着用する。 ②スラックスは、すその折り返しのあるもの。変形したものや色の違うものは着用しない。ベルトは黒・紺で極端に細いものや太いもの、派手なものは着用しない。 ③校章バッジは黒か紺の無地の布に付け、ブレザーの左胸(ポケット)につける。 ④ワイシャツは白とする。
新 型	①ブレザーにスラックスかスカート、ネクタイかリボンを着用する。スラックスは変形したものや色の違うものは着用しない。スカートは膝丈を保つ。ベルトは黒・紺で極端に細いものや太いもの、派手なものは着用しない。 ②ワイシャツは白とする。(学校指定ポロシャツは不可) ③ブレザーの左襟のホールに校章バッジをつける。 ④儀式的行事にはブレザー、ネクタイやリボンを着用する。

共通事項

- ①セーターは黒・紺(小さいワンポイント刺繍可)とする。
 - ・丸襟かV型のもので、スクールタイプ。カーディガンは不可。
 - ・自分のサイズに合ったもの。(裾や袖が標準服から出ない程度)
 - ・卒業式などの儀式的行事の際は着用しない。
- ②登下校用の靴は男女とも白基調の運動靴とする。靴ひもについては、派手でないもの(マジックテープや装飾のあるものは不可)とする。
- ③靴下は、白無地・黒無地・紺無地のスクールソックスとする。(小さいワンポイント可)。
儀式的行事の際は白のスクールソックス(小さいワンポイント可)とする。くるぶしソックスは不可とする。
- ④手袋やマフラーは、色の派手でないものとする。
- ⑤標準服の上に着用する上着は、黒か紺のスクールコートかダッフルコート、Pコート、ダウンジャケットとする。
＊上着の保管は、自分のロッカー・一中バッグ・椅子の背もたれで保管すること。
- ⑤ネックウォーマーは、黒・紺(ワンポイント可)とする。
- ⑥口紅、色つきリップクリーム、マニキュアなどの化粧や、イヤリング、ピアス、アクセサリーなどの装飾品は禁止とする。

〔夏の服装〕＊6月～9月

I 型	白無地のワイシャツの半袖か長袖とする。(開襟シャツ、ボタンダウンなどは禁止)
II 型	①中学生用の白無地のブラウスの半袖か長袖とする。また、第一ボタンは必ずしめる。 ②スカートはジャンパースカートとする。
III 型	白無地のワイシャツの半袖か長袖とし、ニットベスト(黒・紺)を着用することもできる。
新 型	①学校指定ポロシャツか白無地のワイシャツの半袖か長袖とする。 (開襟シャツ、ボタンダウンシャツなどは禁止)また、ネクタイ・リボンは着用しない。 ②ワイシャツ着用時にベストやセーターを着用してもよい。 ③儀式的行事には学校指定ポロシャツを着用する。(ワイシャツは不可)

共通事項

- ① I・II・III型に学校指定ポロシャツを着用しても良い。
- ② ポロシャツの裾は、体温調節の観点から出しても良い。また、第一ボタンについても開けていても良いものとする。
- ③ 教室の空調が自身に合わない場合は、長袖を着用すること。それでも寒い場合は、ベストやセーターなどを着用すること。(学校指定のジャージや部活動で使用しているジャージなどは不可)

上記のものがすべてではありません。流行にとらわれず、質素で中学生らしい節度ある身だしなみを心がけましょう。

校外生活

- ① 交通規則をきちんと守り、事故にあわないよう気をつける。(自転車の二人乗り、無灯火、右側通行、信号無視などは厳禁)
- ② 危険な場所で遊んだり、危険な遊びはしない。
- ③ 事件・事故に巻き込まれないように、正しい判断で行動する。
- ④ 保護者の留守宅は行かない。
- ⑤ 午後6時には帰宅する。(部活、習い事以外の場合)
- ⑥ 外出時は、家族に行き先、目的、同行者、帰宅時刻などを必ず知らせる。
- ⑦ 事件・事故や気になることを見たり聞いたりしたら、すぐに学校・警察に連絡する。
- ⑧ お金や品物のやりとりはトラブルのもと、お互いにしない。
- ⑨ 地域での行動に責任をもち、迷惑をかけないようにする。地域の方々へのあいさつなどをきちんとし、また町会などの活動には積極的に参加するようにする。
- ⑩ 友だち同士の遠出や外泊はしない。

令和 8 年 度 学 校 用 品 の 取 扱 店 一 覧

	項 目	価 格 (税込み価格)	購 入 場 所
体 育 関 係	ジャージ上下	11,500円	近江屋呉服店 (3891)3504
	半袖シャツ	3,200円	
	ハーフパンツ	3,900円	
上 履 き	校内シューズ	3,980円	
バ ッ ジ	校章	520円	松田文具店 (3891)3485
バ ッ ク	一中バック	7,700円	児島株式会社 048(642)5883
	サブバック	3,190円	